

世代を選ばず誰でもできるお金の育て方

2019年2月22日（金）

シンクタンク・ソフィアバンク代表 藤沢 久美（投資信託協会 理事）
セゾン投信株式会社 代表取締役社長 中野 晴啓（投資信託協会 理事）

藤沢 久美プロフィール



国内外の投資運用会社勤務を経て、96年に日本初の投資信託評価会社を起業。99年、同社を世界的格付け会社スタンダード＆プアーズに売却後、2000年にシンクタンク・ソフィアバンクの設立に参画。現在、代表。07年には、ダボス会議を主宰する世界経済フォーラムより「ヤング・グローバル・リーダー」に選出される。政府各省の審議委員や投資信託協会理事などの公職に加え、豊田通商など上場企業の社外取締役なども兼務。ネットラジオ「藤沢久美の社長Talk」のほか、書籍、テレビ、各地での講演を通して、リーダーのあり方や社会の課題を考えるヒントも発信している。近著は、『あの会社の新人は、なぜ育つのか』(2018年3月)など著書多数。

★オフィシャルウェブサイト <https://kumifujisawa.jp>

〈著書〉



角川新書
2008年5月出版



実業之日本社
2014年4月出版



ダイヤモンド社
2016年2月出版



ダイヤモンド社
2018年3月出版



いそがないで歩こう。

中野 晴啓プロフィール



1987年、現在の株式会社クレディセゾン入社。セゾングループの金融子会社にて債券ポートフォリオを中心に資金運用業務に従事した後、投資顧問事業を立ち上げ、運用責任者としてグループ資金の運用のほか外国籍投資信託をはじめとした海外契約資産等の運用アドバイスを手がける。その後、株式会社クレディセゾン インベストメント事業部長を経て、2006年セゾン投信株式会社を設立。現在2本の長期投資型ファンドを運用、販売している。顧客数約14万人、預かり資産額は2200億円を超える。また全国各地で年間150本以上の講演やセミナーを行う。

一般社団法人 投資信託協会理事 公益財団法人 セゾン文化財団理事。著書に『お金のウソ』(ダイヤモンド社)『はじめての人が投資信託で成功するたった1つの方法』(アスコム)他多数

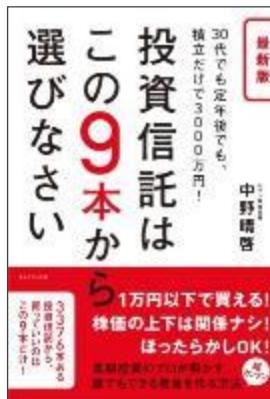
★Facebook <https://www.facebook.com/haruhiro.nakano.3>

★アメブロ「積立王子のブログ」 <http://ameblo.jp/>

〈最新刊〉

2018年11月発売

〈著書〉



ダイヤモンド社
2013年7月発行



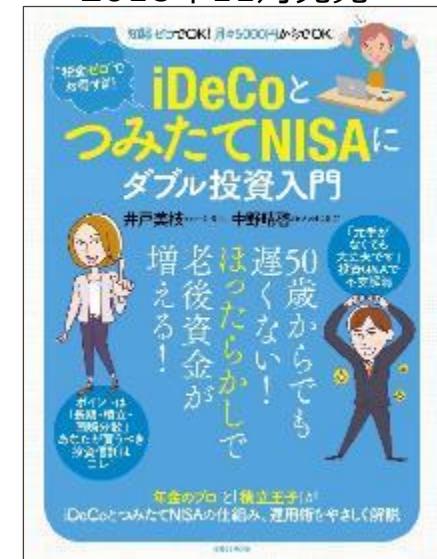
講談社+a新書
2014年7月発行



ビジネス社
2017年5月発行

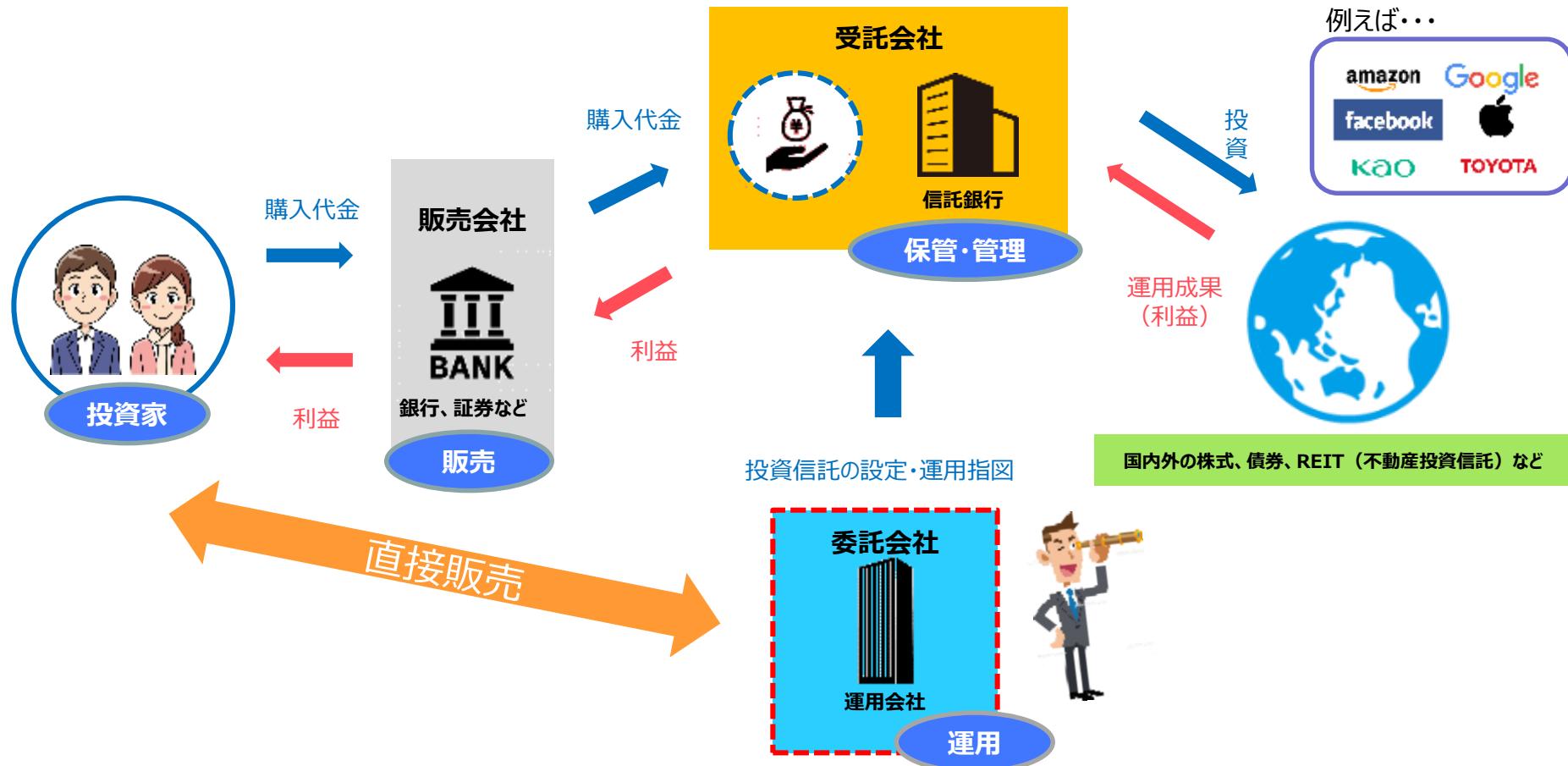


アスコム社
2017年12月発行



扶桑社
定価1,000円+税

投信業界の構図



投資信託のしくみと特徴

➤ 投資信託とは…



投資家から集めた資金を、プロが代わりに運用を行い、その運用成果を投資家に還元する仕組みの金融商品。

➤ 投資信託の特徴

- ①分散投資でリスクが低減
- ②プロであるファンドマネジャーによる効率的な資産運用
- ③少額からの投資が可能

年金も実は投資信託で運用

➤ GPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）

国民年金や厚生年金の支払いに使われる年金積立金を運用する世界最大級の機関



<目的>

GPIFは法律等の規定に基づき厚生労働大臣から寄託を受け、年金積立金の管理・運用を行う。

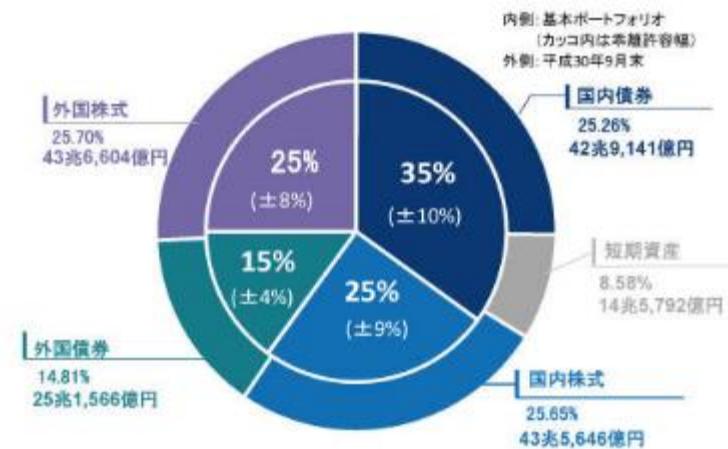
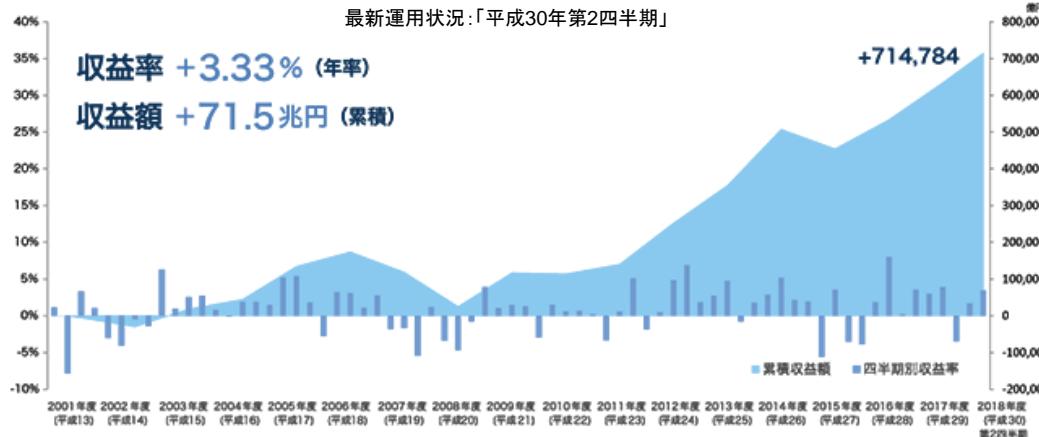
<役割>

基本ポートフォリオに基づく運用

分散投資を基本として、長期的な観点からの債券・株式等による資産構成割合（ポートフォリオ）を定め、これを適切に管理する。

年金給付のための流動性の確保

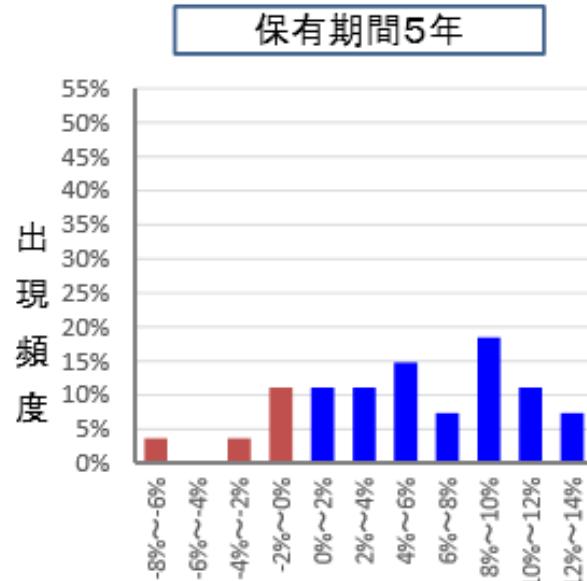
年金財政の見通し及び収支状況を踏まえ、年金の支払い等に必要な流動性（現金等）を確保するとともに、効率的な現金管理を行う。



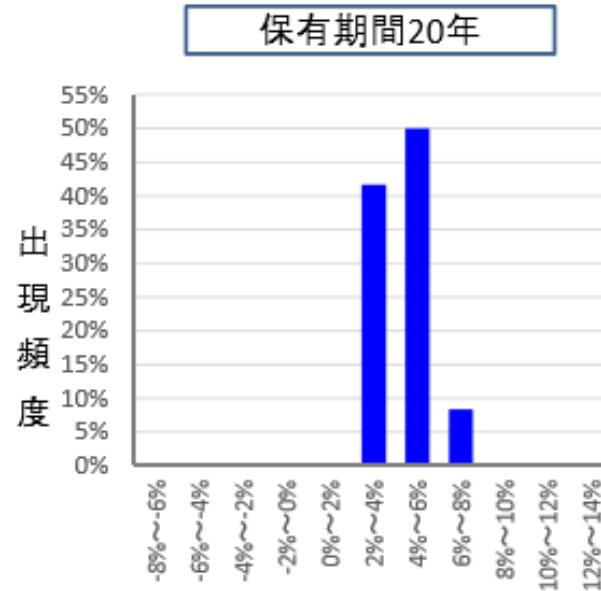
出所：「GPIF 最新運用状況」

長期投資の効果

- 資産や地域を分散して長期間保有し続けることで、元本割れする可能性が低くなる傾向。



100万円が5年后に
↓
72万円～173万円



100万円が20年后に
↓
185万円～321万円

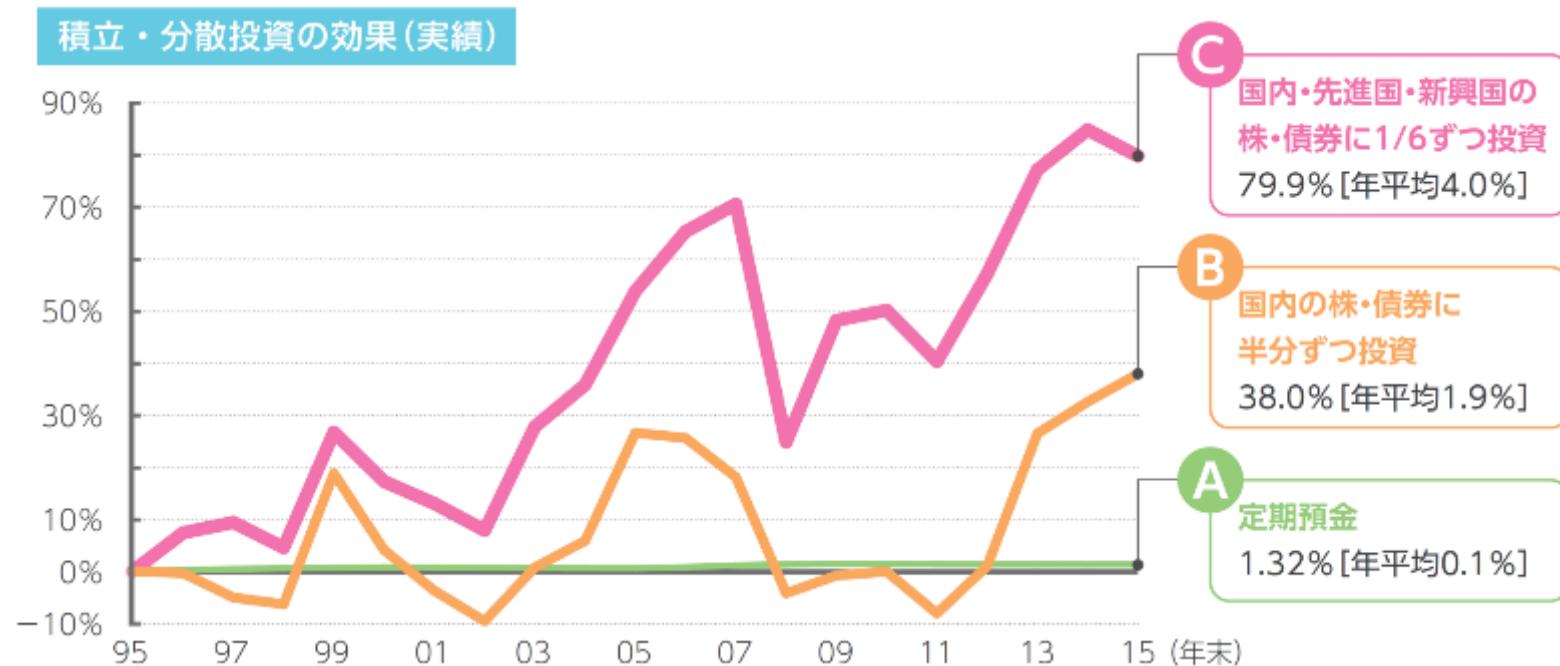
※85年以降の各年に、毎年同額ずつ国内外の株式・債券の買付けを行ったもの。(国内株式25%,国外株式25%,国内債券25%,外国債券25%)各年の買付け後、保有期間が経過した時点での時価をもとに運用結果及び年率を算出している。

※累積収益の振れ幅は1年間の場合よりも大きくなる可能性があります。

※出所:金融庁「平成27事務年度金融レポート」を参考にセゾン投信作成

積立・分散投資の効果

- 値動きの異なる複数の資産に分散投資を行うことで、価格の変動が小さくなり、リスクを軽減することができる。（資産の分散）
- 投資先の地域を分散することで、より安定的に世界経済の成長の果実を得ることが期待できる。（地域の分散）



※各計数は、毎年同額を投資した場合の各年末時点での累積リターン。

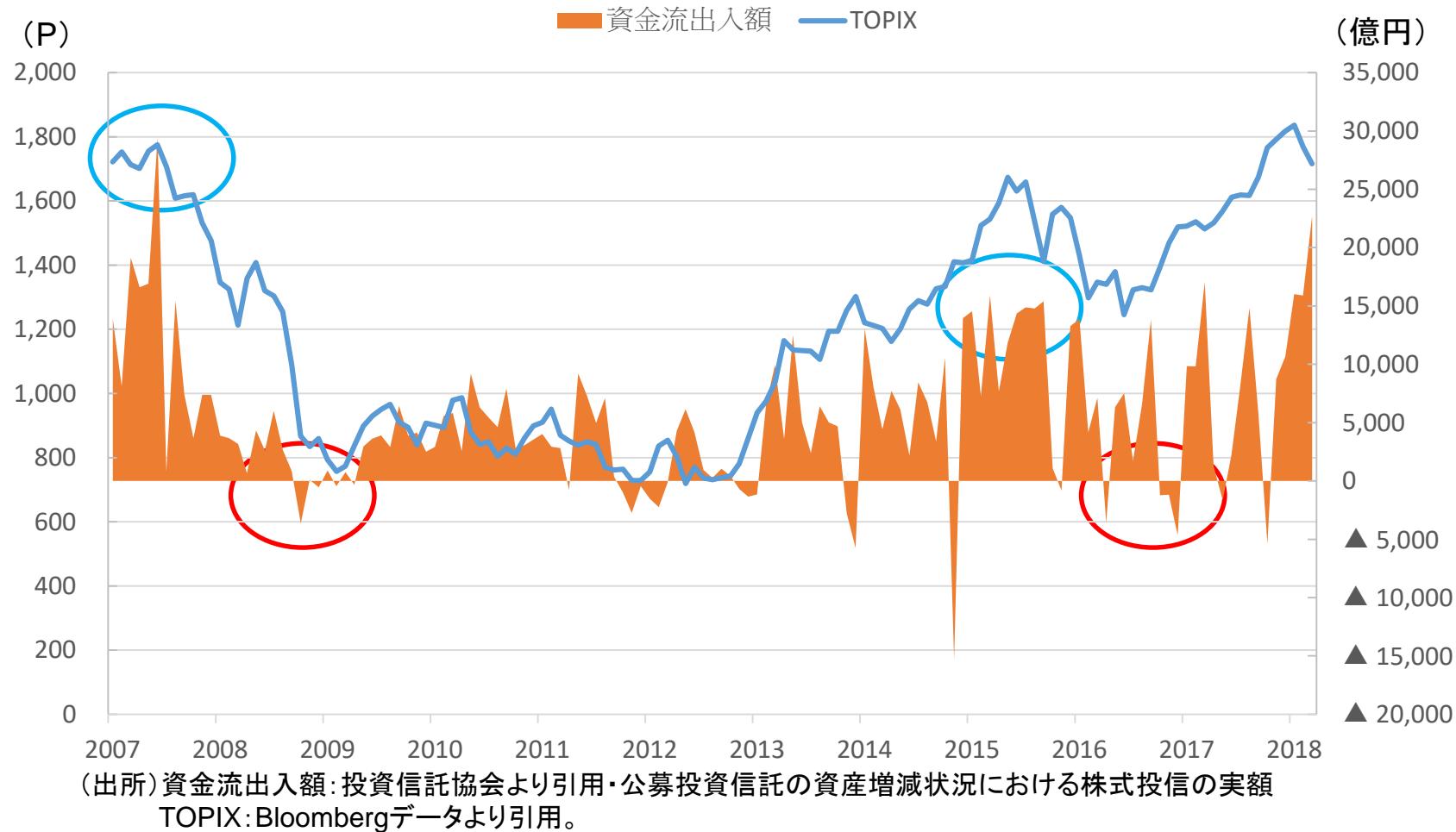
株式は、各国の代表的な株価指数を基に、市場規模等に応じ各国のウェイトをかけたもの。

債券は、各国の国債を基に、市場規模等に応じ各国のウェイトをかけたもの。

※出所：金融庁、NISA推進・連絡協議会「つみたてNISA 早わかりガイドブック」

投信市場の投資家行動

➤ 高値圏で買い、安値圏で売る人が多い傾向。



非課税制度

| | | iDeCo | | NISA | つみたてNISA |
|--------------------------------------|-----|---------------------|---------------|------------------|--------------------------|
| 税 優 遇 タ イ ミ ン グ | 拠出時 | 全額所得控除 | | — | — |
| | 運用時 | 非課税 (最大70歳まで) | | 非課税 (最長5年間) | 非課税 (最長20年間) |
| | 受取時 | 公的年金等控除 退職所得控除 | | — | — |
| 投資対象 | | 投資信託、預貯金、 保険商品など | | 上場株式 投資信託など | 一定の要件をみたした 投資信託とETFのみ |
| 対象者 | | 自営業、 学生 等 | 専業主婦 (夫) 等 | 会社員 | 公務員 20歳以上の居住者 |
| 限度額 (年額) | | 81.6万円 | 27.6万円 | 14.4～ 27.6万円※ | 14.4万円 120万円 40万円 |
| 積立の義務 | | 積立が原則 | | なし | 積立が原則 |
| 途中引出 | | 原則60歳まで不可 | | いつでも可 | いつでも可 |
| 口座管理費用 | | あり | | なし | なし |

※企業年金等に加入していない場合、年間拠出額は27.6万円。

企業年金等のうち企業型DCのみに加入している場合、年間拠出額は24万円。

確定給付企業年金はあるが、企業型DCがない、あるいは確定給付企業年金と企業型DCの両方に加入している場合14.4万円。

つみたてNISAの届出要件

- 購入時手数料はゼロ（ノーロード）
- 信託報酬は一定水準以下に限定
- 信託契約期間が無期限又は20年以上
- 分配頻度が毎月でない
- ヘッジ目的の場合等を除き、デリバティブ取引による運用を行っていない

上記に加え、その他にも以下の要件（抜粋）を満たすことが必要



指定インデックス投資信託

- ・指定インデックスに連動
- ・信託報酬の水準
 - ①国内資産を対象とするもの
0.5%以下（税抜）
 - ②海外資産を対象とするもの
0.75%以下（税抜）

アクティブラボ運用投資信託等

- ・純資産額が、50億円以上
- ・信託設定以降、5年以上経過
- ・信託の計算期間のうち、資金流入超の回数が2/3以上であること
- ・信託報酬の水準
 - ①国内資産を対象とするもの
1%以下（税抜）
 - ②海外資産を対象とするもの
1.5%以下（税抜）

ご留意事項

一般的なご留意事項

当資料は情報提供を目的とし、信頼できる公開情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完結性を表明するものではありません。また、本文で詳述した内容は一定の仮定に基づくものであり、それに伴い当初の結果と重要な差異が生じる可能性もあります。

掲載のデータは過去の一定期間の実績等であり、将来の運用成果等を保証するものではございません。

積立による購入は将来の収益を保証したり、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。また、値動きによっては、積立よりも一括による購入の方が結果的に有利になる場合もあります。

当資料の中で記載されている内容、数値、図表等は特に記載のない限り、作成時のものであり、今後変更されることがあります。

当資料は特定ファンド取得の勧誘を目的としたものではありません。

投資信託は、預金と異なり、元本が保証されるものではありません。また、預金保険機構や保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外の金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。投資信託の設定・運用は委託会社がおこないます。